

ATLL PTCL CTCL 再発または難治性 Mogamulizumab療法

患者ID : @PATIENTID

1 コース目

患者氏名 : @PATIENTNAME

1コース : 7日間

目標 : 8コース

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m ²)
HEIGHT01_Dc	HEIGHT01_Dc	#VALUE!

使用薬剤 : モガムリズマブ (Mogamulizumab) : ポテリジオ点滴静注 20mg/5mL/V

使用基準 : CCR4陽性のATLL・PTCL・CTCL

※ **Infusion reaction**に要注意。Vital signsのチェックを推奨。

重度のInfusion reaction(発熱、悪寒、頻脈、血圧上昇、悪心、低酸素血症、嘔吐等)の発現の報告が**初回投与時の投与後8時間以内**に多い。

※ **腫瘍崩壊症候群**に注意。必要に応じて、高尿酸血症治療剤等の予防内服をすること。

※ HBs抗原、HBc抗体、HBs抗体等測定し、必要ならTaqMan HBV検査までおこなうこと。

薬剤	投与量	計算値	投与量 (mg)	投与日
ポテリジオ	1 mg/kg	#VALUE!		1

<< タイムスケジュール : 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

開始日 (Day1) : 1月1日 (金)

点滴前内服

- ① カロナール錠 200mg 2T 1 x (1)
- ② ポラミン錠 2mg 1T 1 x (1)

0時00分

- ① 生理食塩液 100mL + サクシゾン 300mg
30分で点滴静注

0時30分

- ② 生理食塩液 250mL + **ポテリジオ** **0mg** 0.0mL
2時間で点滴静注

2時30分

- ③ 生理食塩液 50mL
フラッシュ

REFERENCE

Michinori Ogura, Takashi Ishida, Kiyohiko Hatake, et al; J Clin Oncol 32:1157-1163
Multicenter Phase II Study of Mogamulizumab (KW-0761), a Defucosylated Anti-CC Chemokine Receptor 4 Antibody,
in Patients With Relapsed Peripheral T-Cell Lymphoma and Cutaneous T-Cell Lymphoma
2014年5月度化学療法プロトコル審査委員会承認 : 2014年5月12日